

# 形成外科



診療科紹介 HP

## 診療部長紹介

このたび、令和7年4月1日付で聖マリアンナ医科大学形成外科学教室 主任教授を拝命いたしました松本 洋と申します。私はこれまで、腫瘍切除や外傷等により生じた組織欠損に対し、マイクロサージャリーを用いた再建手術を専門に取り組んでまいりました。こうした再建手術は、術後の機能および形態の維持・改善に大きく寄与することから、形成外科診療の中核を成す分野と位置づけられております。今後は、これまでの経験を活かしながら、当院形成外科の診療体制のさらなる充実を図るとともに、地域の医療機関の皆様との連携を一層強化し、患者さんにとって質の高い、安全で信頼される医療の提供に尽力してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



診療部長

松本 洋 (主任教授)

## 診療科の特色

形成外科は、先天性および後天性の体表のあらゆる部位に生じた病変や変形を対象とする診療科です。患者さんのQOLを向上させ、社会適応を容易にすることを目的として、主に外科的手術による機能および形態の再建を行っています。なかでも当科では、マイクロサージャリーを駆使した頭頸部、乳房、四肢など多領域にわたる再建手術に対応しており、他診療科との連携や多職種によるチーム医療を通じて、質の高い形成外科医療を提供することで、患者さんの生活の質の向上を目指しております。

### 患者さんのご紹介について

 聖マリアンナ医科大学病院  
ST. MARIANNA UNIVERSITY HOSPITAL

 044-977-8111 (代表)

紹介受付時間：平日 8：30～15：00  
土曜 8：30～11：00

 044-975-0608

医療機関からのWEB予約サイトはこちら



 聖マリアンナ医科大学病院  
患者さんの紹介について

お問い合わせ先：メディカルサポートセンター



## 主な対象疾患

- ・ 顔面外傷・骨折、顔面変型（顔面神経麻痺、眼瞼下垂など）
- ・ 熱傷・瘢痕拘縮
- ・ 先天異常（口唇口蓋裂、小耳症、乳房変形、臍ヘルニア・臍突出症、多指症・合指症など）
- ・ 皮膚腫瘍、軟部腫瘍、血管腫、リンパ管腫など
- ・ 悪性腫瘍切除後の再建（頭頸部再建、乳房再建など）
- ・ 皮膚難治性潰瘍、褥瘡
- ・ ケロイド、肥厚性瘢痕
- ・ 美容・腋臭症、陥入爪など

## 主な特殊検査・処置等

### ○自家組織による乳房再建術

1次1期再建にも可能な範囲で対応しております。再建組織は有茎広背筋皮弁や深下腹壁動脈穿通枝皮弁（DIEP flap）など、乳房のボリュームに応じた再建材料を選択して移植しております。

### ○頭頸部癌治療後の2次再建術

頭頸部癌治療後に生じた見た目の変形や摂食会話機能障害に対し、2次再建手術をおこなうことで、整容性や機能性の改善を図ります。

### ○皮膚悪性腫瘍切除術

切除範囲に応じて、植皮、皮弁、血管柄付き遊離組織移植術などの再建法を選択し、術後の変形や機能障害を最小限にするよう配慮しています。

### ○皮膚良性腫瘍切除術

粉瘤、色素性母斑（ほくろ）などの小手術は外来通院で、脂肪腫など大きな腫瘍は入院手術で治療します。

当科では、院内他科とも連携し、患者さんのQOL向上のために最新の形成外科手術・治療を行っています。患者さんの先天性・後天性の変形にお困りの場合は、どんな小さなことでも遠慮なくご相談・ご紹介下さい。